CRÉDIT AGRICOLE LIFE INSURANCE
クレディ・アグリコル生命

りそな銀行
RESONA

Press Release

2009 年 9 月 14 日

報道関係各位

クレディ・アグリコル生命保険株式会社
株 式 会 社　り そ な 銀 行

変額個人年金保険「秋・花ざかり」の販売開始について

クレディ・アグリコル生命保険株式会社（代表取締役社長 兼ＣＥＯ：リチャード・サットン）と、株式会社りそな銀行(代表取締役社長：岩田 直樹)は、本日より、変額個人年金保険「秋・花ざかり」の販売を開始いたします。

「秋・花ざかり」はクレディ・アグリコル生命とりそなグループが共同で開発した変額個人年金保険で、2008 年 2 月に販売した「花ざかり」、2009 年 7 月に販売した「花ざかり 2」に続く、花ざかりシリーズ第 3 弾商品であり、“一定条件下で一時払保険料相当額を確保しながら、安定した収益を得たい”というお客さまのニーズにお応えすべく開発した革新的な商品です。

「秋・花ざかり」の主な特徴は以下のとおりです。

① 原則として毎年 1 回、収益分配金を受け取れます

一時払保険料相当額に対して、1 年後から 3 年後まで年約 3.5%、4 年後から 5 年後まで年約 0.2%の収益分配金を受け取れます。（早期償還した場合は、その後の収益分配金は支払われません）

② 約 3 年後から早期償還の可能性があります

単位型タイプの特別勘定は約 3 年経過後と約 4 年経過後の判定日の日経平均株価終値が所定の水準以上だった場合、一時払保険料相当額を確保して早期償還します。また早期償還しなかった場合、約 5 年で満期償還となり、一定の条件を満たせば、一時払保険料相当額を確保します。

（所定の判定期間中の日々の日経平均株価終値が一度でもスタート株価の－30%以下に下落した場合は、単位型タイプの特別勘定の満期償還時の積立金額は一時払保険料相当額を下回るおそれがあります）

③ 万が一の場合には死亡保障があります

積立期間中（10 年）の死亡保険金額は、基本保険金額（一時払保険料相当額）を最低保証します。

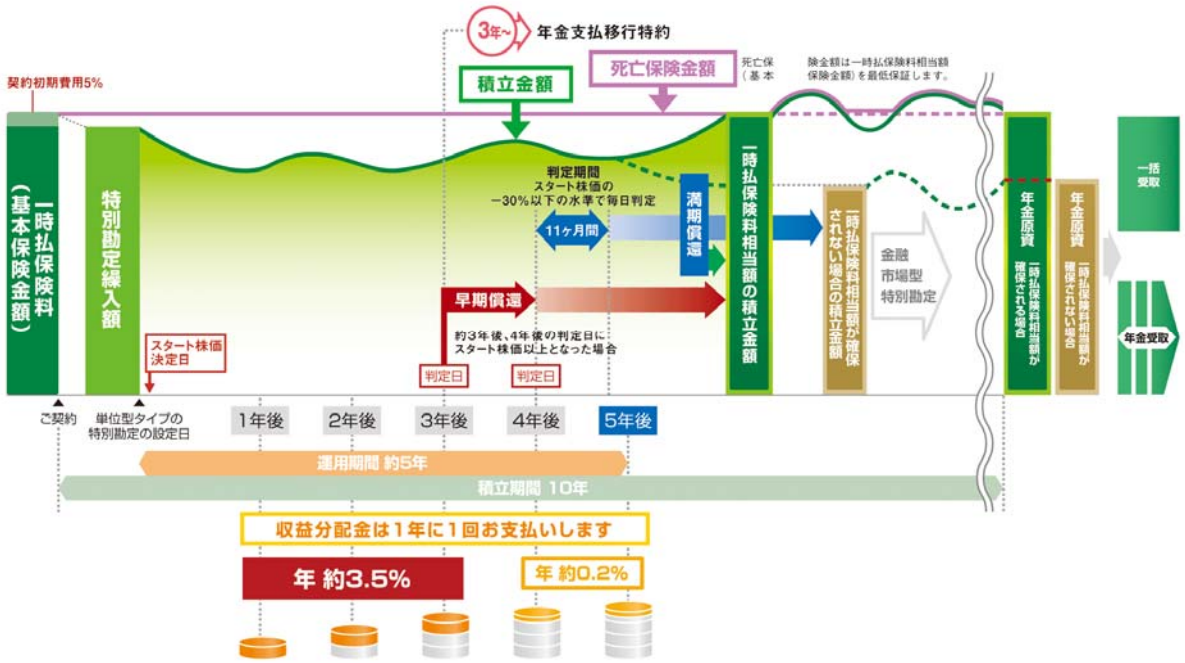
（免責事由に該当した場合など、死亡保険金をお支払いできない場合があります。）

今後もクレディ・アグリコル生命ならびにりそなグループは、お客さまニーズに立脚した商品開発を継続すると同時に、さらなるお客さまサービスの向上に努めてまいります。

＜お問合わせ先＞
クレディ･アグリコル生命　広報担当:萩原
Tel 03-4590-8424 / Fax 03-4590-8401
― Crédit Agricole Life Insurance Company Japan Ltd. ―
http://www.ca-life.jp/

「秋・花ざかり」の商品概要

■しくみと特徴



特徴 1.　原則として毎年 1 回、収益分配金を受け取れます

一時払保険料相当額に対して、1 年後から 3 年後まで年約 3.5%、4 年後から 5 年後まで年約 0.2%の収益分配金を受け取れます。

【ご注意】早期償還した場合は、その後の収益分配金は支払われません。

特徴 2.　約 3 年後から早期償還の可能性があります

単位型タイプの特別勘定の償還時に、一時払保険料相当額を確保することを目標に運用します。

単位型タイプの特別勘定は、運用開始の約 3 年経過後と約 4 年経過後の判定日に早期償還するか判定されます。判定日に日経平均株価終値がスタート株価以上の場合、一時払保険料相当額を確保して早期償還します。また早期償還しなかった場合、約 5 年で満期償還となり、一定の条件を満たせば、一時払保険料相当額を確保します。

【ご注意】所定の判定期間中の日々の日経平均株価終値が一度でもスタート株価の−30%以下に下落した場合は、単位型タイプの特別勘定の満期償還時の積立金額は一時払保険料相当額を下回るおそれがあります。

特徴 3.　万が一の場合には死亡保障があります

積立期間中に被保険者が亡くなられた場合、「亡くなられた日の積立金額」または「基本保険金額（一時払保険料相当額）」のいずれか大きい金額を死亡保険金額としてお受取りになれます。したがって積立期間中(10 年)の死亡保険金額は、基本保険金額（一時払保険料相当額）を最低保証します。

【ご注意】免責事由に該当した場合など、死亡保険金をお支払いできない場合があります。

■主なお取扱いについて

募集期間	平成21年9月14日（月）～平成21年10月30日（金）
被保険者のご契約時の年齢	0歳～80歳
保険料	100万円以上3億円以下（1万円単位）
保険料の払込方法	一時払のみ
年金受取人	契約者または被保険者
告知	職業告知のみ
積立期間	10年
収益分配金	原則として運用期間中毎年１回お支払いします。
増額	お取扱いしません。
解約	解約時の積立金額を払戻します。解約控除はありません。
特約	年金支払移行特約、遺族年金支払特約
契約者貸付	お取扱いしません。

■投資リスクについて

この商品は一時払保険料から契約初期費用を控除した額を特別勘定で運用し、特別勘定の運用実績によって年金原資額、解約払戻金額、死亡保険金額、および積立金額が変動（増減）するしくみの保険商品です。特別勘定における資産運用は、主に国内外の株式、債券等に投資をする投資信託を通じて行われるため、投資対象である資産の種類に応じてリスクがあり、運用実績によっては契約者がお受取りになる年金原資額や解約払戻金額が一時払保険料相当額を下回り、契約者が損失を被ることがあります。これらのリスクは契約者に帰属しますのでご注意ください。

■諸費用

この商品にかかる費用は、「契約初期費用」、「保険関係費用」、「運用関係費用」と年金受取期間中の「年金管理費用」の合計となります。

契約初期費用		保険契約の新規成立等のために必要な費用。 一時払保険料に対し　5%
保険関係費用		保険契約の維持管理等や死亡保障等をするための費用。 特別勘定の積立金に対し　年率0.86%
運用関係費用		特別勘定の運用に関わる費用。 ※運用手法の変更や運用資産額の変動等により、将来変更される可能性があります。
	信託報酬	単位型タイプの特別勘定が投資する投資信託の元本総額に対し 年率0.2625%（税込）＊2
	その他の費用	信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料及び消費税等の運用に関わる費用。 費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため、表示することができません。
年金管理費用		年金の支払や管理等に必要な費用。年金支払金額に対し 1%

＊金融市場型の特別勘定「特別勘定マネープールCA2」に積立金が繰入れられる場合、「特別勘定マネープールCA2」の運用収益率が年率0.86%未満のときは、保険関係費用は１保険年度180日まで「特別勘定マネープールCA2」の運用収益相当額を上限とします。

＊「特別勘定マネープール CA2」の投資対象となる投資信託の信託報酬は、各月ごとに決定されます。最大で年率 0.3675%（税抜 0.35%）となる場合があります。詳しくはご契約のしおり・約款をご確認ください。

●当初設定された単位型タイプの特別勘定が償還した後、市場環境等に応じ、単位型または追加型タイプの特別勘定を追加設定することがあります。

①追加設定された単位型タイプの特別勘定に積立金の移転を行う場合、追加設定する単位型タイプの特別勘定に移転する金額に対して 2%の移転費用がかかります。この場合、この商品にかかる費用は「契約初期費用」「運用関係費用」「保険関係費用」「年金管理費用」と「積立金の移転費用」の合計となります。

②ご契約者の選択により追加型タイプの特別勘定に積立金の移転を行う場合、1 保険年度 15 回目までは無料です。16 回目からは 1 回につき 1,000 円の特別移転費用がかかります。この場合、この商品にかかる費用は、「契約初期費用」「運用関係費用」「保険関係費用」「年金管理費用」と 1 保険年度 16 回以上、積立金の移転（スイッチング）を行った場合は「特別移転費用」の合計となります。

■その他の注意事項

・この商品はクレディ・アグリコル生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険商品です。預金ではありませんので、預金保険制度の対象ではありません。

・生命保険会社の業務または財産の状況の変化により、ご契約時にお約束した保険金額、年金額等が削減されることがあります。なお、生命保険会社が経営破綻に陥った場合には、生命保険契約者保護機構により保険契約者保護の措置が図られることがありますが、この場合にも、ご契約時の保険金額、年金額等が削減されることがあります。

・生命保険の募集において、銀行は募集代理店であり、お客さまと引受保険会社との保険契約の媒介を行うものであり、保険契約締結の代理権はありません。

・法令上の規制により、お客さまの勤務先によっては、募集代理店である銀行で変額個人年金保険をお申込みいただけない場合があります。

・この商品は、クーリング・オフ制度の対象です。

この資料は商品の概要を説明したものです。ご検討・ご契約にあたっては、「商品パンフレット」「契約締結前交付書面＜契約概要／注意喚起情報＞」「ご契約のしおり・約款」および「特別勘定のしおり」を必ずご覧ください。

クレディ・アグリコル・グループについて

クレディ・アグリコル・グループは、世界 70 か国以上で金融サービス事業を展開し、総資産 1 兆 7,840 億ユーロ※を誇る世界有数の総合金融グループです。リテール銀行業務に強固な基盤を保持する一方で、生命保険事業に関しても、1986 年にフランス初のバンカシュアランス（銀行窓口における生命保険販売）専門の生命保険会社を設立し、以来 20 年以上にわたりバンカシュアランスのパイオニアとしての地位を確立しています。近年ではフランス国外においても積極的にバンカシュアランス事業を展開しており、着実にそのビジネスを発展させています。詳細は http://www.credit-agricole.com/ をご参照ください。（※数値は 2008 年 12 月 31 日現在）